

新型ミニを愛する
すべての人に贈る
ニューミニだけの
専門書【第8弾】

ニューミニ
スタイルマガジン

WINTER
VOL.8【冬号】1,300円

NEW MINI STYLE MAGAZINE

走って楽しい
スコミニに乗りたい

その
すげえ!

SPECIAL TALK
オーナー座談

買って買って
初めてわかった
ミニのこと

スペシャルミニ→ **イチ** 乗り
最新ジョンクーパーを駆る!
JCW TUNING COOPER S
本誌だけの独占海外レポート!
AC SCHNITZER 最新モデル
導入直前のミニ・キャラクターズをSUPERキャッチ!
**SEVEN & PARK LANE &
CHECKMATE** 完全特写!!



原付とギモンに
お答えします!
MINI 100の質問

初心者のための
ドレスアップ&チューニングガイド
ミニでバイバイ!!
エクステリアパーツ **100UP**
Selection

好評連載
第3弾



ドイツです

れに加えてスーパーチャージャーの圧縮比率変更等により、最高出力を通常のクーバーSよりも50PSも増強することと成功した（最高出力220PS/7200rpm、最大トルク255Nm/5000rpmを発生させる）。

その結果、最高速度は245km/hに達し、0-100km/h加速は6.8秒と、並みいるライバル達を一蹴する俊足さを誇示するに至った。

躍動感溢れる大型エアロパーツや迫力充分のエアロフォルムも力作だ。スカートやスポイラーの他にラジエターとバンパー下までを一体に見える様に取り付けられたクローム縁取りのフロントマスクは威圧感たっぷり。サイドとリアには大きなデカールセットが貼られ、リアスカートにはスポーツエグゾーストシステムを装着し、ライバルを威圧する。

特別仕様のレザーシートが装備されたインテリアもまたドライバーの闘争心を煽るには充分。オプションでレカロ製バケットシートやレース用ステアリングホイールがチョイスできるなど、さらにレーシーな仕様にもステップアップさせることが可能だ。

走りは強烈。ミニでは考えられない圧倒的な加速感がドライバーの脳髓を痺れさせる。スポーツサスのセッティングも秀逸で、車体を意のままにコントロールできるロードホールディング性には驚かされた。

スポーツエグゾーストによる気持ちの良いサウンドも実に耳障りがいい。ワインディングからハイウェイまで、あらゆるシチュエーションで快適なスポーツフィールを楽しめる事ができた。



痺れるような俊敏な加速フィールで空気を揺るがす黒い影。
200km/hをオーバーしていくスピードメーターに臆することなくスロットルペダルを踏み続ける。
日本未公開のACシュニッツァー最新コンセプトモデルをドイツアウトバーンで思う存分暴れさせた――。

TEXT & PHOTO | 澤田由嗣 (Yoshitsugu Sawada) | Special Thanks | 株式会社アドベント ADVENT Co., Ltd.
☎03-5499-2161
AC Schnitzer automobile Technik

ACシュニッツァー 最新モデルを クープ!!!



俊敏な走りと充実のドライビング・プレジャーを提供してくれたACシュニッツァーの最新コンセプトホットモデル（スタイルマガジンだけに特別に公開してくれた日本未導入モデル！）は、同社が長年培ったテクノロジーを集約した凄い奴だった。

◆ BMWグループによって新型ミニが誕生してから、チューニングブランドの名門として名高いACシュニッツァーの技術陣は、新しいプロジェクトとしてクーパーSのポテンシャルを高める研究を続けてきた。

「レースによってしか最高のマシンは生まれない」とする彼等のポリシーの下、サーキットでのデータの蓄積と技術の粋を集め、そしてついにここに一般公道はもちろんの事、レーストラックでの走りをも充分に堪能できるマシンが完成したのだ。

今回新たに開発したこのコンセプトモデルは、今年のエッセンスモーターショーに展示した全くの最新作。トラクションとステアリングフィールを改善する為にDREXLER・MOTOR SPORT社と共同で改良を施した新兵器「リミテッド・スリップデバイスアレンシヤル」を搭載し、さらには車高調整のできるレーシングサスをも備えた非常にアクレシブなマシンなのだ。世界有数のチューニングテクノロジーを誇る彼等だけに、そのハイライトとなるのはエンジンだ。77mm X 85・8mmのボアXストローク&1598ccの排気量を持つパワーブラントのスパックを最大限に引き出すべく、コントロールユニット・プログラムを改良。そ